



2011年度神戸地区のテーマ
「共同体を育て、耕そう」

少年の夢

赤波江 豊 神父

司祭になって間もない年の8月ドイツに恩人を訪ねて行ったことがあります。その時乗った飛行機の隣の席に学生らしき人が座っていました。その時どちらからともなく話しかけているうちに彼は今年当時の神戸商船大学を卒業して今ドイツのブレーメンに留学に行くところだと話してくれました。彼が言うには「自分は子どもの頃から船が好きでよく父親と一緒に神戸港に船を見に行っていました。やがてどうしても船の勉強がしたくて神戸商船大学に入りました。そこは全寮制で生活も厳しく、自分はもともと体が小さく痩せていましたが体型が変わるくらい鍛えられました。大学卒業後もっと船の研究がしたくてドイツのブレーメン大学に行くことにしました」彼の話しを聞きながらその表情には何とも言えない爽やかなものを感じました。そして彼は「子どもの頃の夢を実現できる人は幸せです」と付け加えました。彼は神戸の須磨区の人でした。今彼はどうしているのでしょうか。きっと充実した人生を送っていることでしょう。

「子どもの頃の夢を実現できる人は幸せです」彼が語ってくれたこの一言は今でも私の脳裏にはっきりと記されています。私はよく子どもたちに将来の夢について尋ねることがあります。その時必ず彼のこの言葉を繰り返します。子どもたち夢をしっかり持ちなさい。夢は必ずかないます。確かに自分が願っていた仕方で夢がかなわないこともあります。でもそれは挫折でも失敗でもない、新しい発見です。夢を抱いて費やしたエネルギーが無駄になることは決してありません。夢を抱いて生きる人はたとえ自分が願っていた仕方でかなわなくても、それまで費やしたエネルギーを無駄にしたくないという思いから必ず新しい道を再発見します。そうやって充実した人生を送っている人は無数にいます。確かに「子どもの頃の夢を実現できる人は幸せです」でも「夢を持つ人はすでに幸せな人です」子どもたち夢をしっかり持ちなさい。

教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕です。対象は成人以上で収入のある方です。不況等で困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を支え育てるため可能な限りのご協力をお願いいたします。 神に感謝

赤波江 豊神父

2011年7月度 カトリック住吉教会評議会議事録

日 時: 2011年7月17日(日) 11:00 ~ 13:30

場 所: 第2会議室

出席者: 赤波江神父・評議会メンバー17名

はじめの祈り: 赤波江神父

最近あった大きな事として諏訪司教様の叙階式が6月19日にあり、住吉の信者さん十数名と神戸中央の信者さんを合わせて50名位でバスで行って来ました。ご存知のように諏訪司教さんは震災の後2年間この住吉教会を司牧してくださいました。大変な時期でしたがあの被災者と同じようにプレハブに住まれ神戸中央教会に移った後も長い間プレハブ暮らしでした。

そういう困難な状況の中で住吉・神戸中央を導いて下さり、これからもっと困難な高松教区の責任者となられたわけですね。そのために神戸中央の方とも話したのですが秋になって落ち着かれたころ住吉、神戸中央を訪問して下さって、司教としてミサを捧げていただきたいと思います。叙階の記念のお祝いというよりむしろ激励会をしたいと考えております。諏訪司教様にもそのお話をしましたら是非伺いたいというご意向でした。

間もなく夏休みに入りますが子供達の夏休みの行事も多いと思います。青少年のことはどこの教会でも非常に難しい問題として扱われております。私たち子供達のことを考える時は性急にあれしろ、これしろでなく長い目で見て行かなければなりません。と云うのは子供たちはこれからあと何十年も生きてゆかねばなりません。今大学生でも平均寿命からしてあと50年、場合によっては60年70年も生きて行くと思えば、そういう長い人生の中で皆さんも経験していますように楽しいことばかりでなく、大きな困難にも直面しなければなりません。その間教会をいろんな理由で離れたりするということは普通のことなのです。どこの教会でも熱心に働いている人達の話の聞くと一時的に教会から遠のいた方のケースなど、つまりいたり離れたりするということもそれも一つの信仰の人生の道なのです。ですから私達も青少年のことを考える時静かに長い目で見ていきたいと思います。子供のころからずっと熱心に通うことは理想的ですけれどもそういう方はあまりいないのです。むしろ紆余屈折を経て歩んでいくというのが皆さんから青少年への長い目で見守っていくことだと思います。夏を迎えるにあたり子供のことに關してちょっとお話ししたりしました。長い目で見ていきましょう。

議題審議

1. 7月31日(日) 17:00 ~ 住吉教会のバーベキュー大会
 - ・当日15時から準備。大人1,000円、20歳以下無料。信徒の多数参加を希望。
 - ・ご招待予定者 東ブロック三教会の司祭、修道者、信徒有志の方をお招きしている。
2. 8月7日(日) ミサの後 大掃除
 - 麦茶・おにぎり用意。 中高生はキャンプの為別日に2階を掃除する。
3. 8月15日(月) 19:00 ~ 聖母被昇天祭ミサ・パーティー(D地区)
 - 朝ミサなし。 ミサ後祈念堂の前で神父様がお祈りしますので、各自は個人的に祈る。
4. 9月 3日(土) 9:40 ~ 炊き出し
5. 9月 4日(日) 14:00 ~ 神戸地区評議会(三田教会) Tg・Km 出席予定。

6. 9月18日(日)主日のミサの中で敬老の祝福。ミサ後敬老祝会。
祝いのイベントは、外部からの招聘でなく、手作りの祝いを検討する。子供達にも参加して貰う。
7. 施設関係
- ・ 自動散水栓の設置。業者ではなく信徒で行う。
 - ・ 香部屋のクローゼットの設置。現在の状況を改善する。多少の予算はかかる。
(見積待機中。実施承認)
 - ・ 祈念堂内の納骨棚の扉改修。納骨棚の開閉時に不便がある。改修につき祈念堂管理委員会で検討中。
 - ・ バザー(10月30日)のこと
バザー委員長(Kb 副議長)：7/5(火)手芸スタート。今後詳細を検討していく。
 - ・ 8/27(土)14:00~16:00 サクラファミリア 3Fにてバザー収益金の課税等の問題についての教区説明会有。
 - ・ 連絡網のこと
Km 副議長：東灘区の地図を作ったのでロビーに貼る。
区域に何人くらい居るかを目安とし分かるようにする。
信徒台帳と連絡網を照らし合わせて充実を図りたい。
地区のリーダーを決めてから進めたい。(継続審議)
8. 各チーム長報告、提案
- ・ HPチーム(Kw)：ポスター等A3サイズがコピー可能なスキャナーが必要。購入提案。(承認)
ミサの後のお知らせは土曜日の15時迄にメールでお願いします。
 - ・ 司牧チーム(Ym)：祈年祭の案内状準備及び詳細説明。9月末送付予定。(承認)
 - ・ 中高生チーム(Hb)：キャンプ・(子供・リーダー・神父様含)参加者21名・食事を作る人を募集・参加費¥10,000 予定
 - ・ 典礼チーム(Ng)：8/6~15 平和旬間なので8/7・14・15の時にヨハネ・パウロの祈りをミサの派遣の後、皆さんで唱えます。花は夏季なので鉢植えに変えました。
 - ・ 社活チーム(Kj)：
 - ①支援物資の提供(持込み)については使える物を精選して持参してほしい。
 - ②ビッグイシューの件についてミサ後 Koさんがプリントで皆さんに説明される。
 - ③東日本大震災の募金は小中学生からも呼びかけをして貰う。
 - ④シナピスについての対応について。(継続審議)
 - ・ 幼稚園(松谷)：
 - ・ 保育室の増設について建築に規制と制約が多く予定より大幅に遅れている。
 - 園庭西南のプレハブ2階建案は実施困難。今後教区とも相談。(教会倉庫移転必要の可能性有。)
 - 20日終園式。21~22日お泊り会。9/5(金)10:30 始園式。
 - ・ K顧問：5/29 神戸東ブロック合同堅信式 経費(経費は三教会で三等分)
 - ・ 6/5 神戸地区大会 経費。
 - ・ AS氏の8月21日住吉教会訪問希望に関しては教会役員会及評議会の方針として赤波江神父様より同氏宛に文書でお断りしました。
 - ・ 10月16日実施予定のミラグロス行事予定は、9月評議会に Ks氏の出席と、行事の説明(ミサ、聖行列、懇親会)を受け、評議会での検討・承認が必要。
 - ・ 東日本大震災への住吉教会の今後の長期的な協力方法を9月の評議会で検討する。

次回評議会は9月11日(日)11:00~

終わりの祈り： Tg 副議長

以上